

三、労働運動

① 指導上の問題点 同盟は、四中総下「階級的労働運動の再生」を、「(闘う)総評の再生」と語った。労働情報大会では高野派や清水慎二によて「総評強化」方針が打出された。この時期、党としての独自的労働運動指導を欠落させ、労情フロックの既成戦線への対応に党的主張を消させたのである。

労働運動への党指導は、党员の配属、重点的政策目標の設定、独自の運動組織化、各基本組織や党员に対する専門的指導として具体化しなければならない。しかし、党员の労働運動領域の闘いを自成的な労働組合内フロックに切り離し、他方大衆運動に対する力学的解釈と評論(「基本構想をつくらう」の呼びかけ)に党的工作を解体してきたのである。

だが、これは党として階級的労働運動を形成していくことを放棄し、労働者統一戦線戦術にこれを解消する計し難い第一の撤退、労研センター介入を仄かす。これが党として階級的労働運動を形成していくことを放棄し、労働者統一戦線戦術にこれを解消する計し難い第一

の撤退である。再びの党的敗北を生み出すものでしかない。

② 組合主義政治 共同論文で同盟は、経済闘争が急速に政治闘争化するから労働運動指導は経済闘争に重心を置くべきだとして、党指導を「經濟的暴露の組織化」に切り替えた。われわれ共産主義者は、日本で開拓した革命第一線で闘つてきた。しかしその長期にわたる分裂状況が示すように、單一の確固とした革命建設計成しては全くない。

同時に、わが国における共産主義運動全般も、日本に代る革命覚醒をしてきていた。とした單一の革命建設計成しては全くない。

われわれは、この事態を開拓する自己自身を鍛えると同時に、共産主義者の再編・統合を追求していきたい。それは選択が必要とされている。それは選択が必要とされている。それは選択が必要とされている。

共産主義者の統合

建党協力を推進する決議

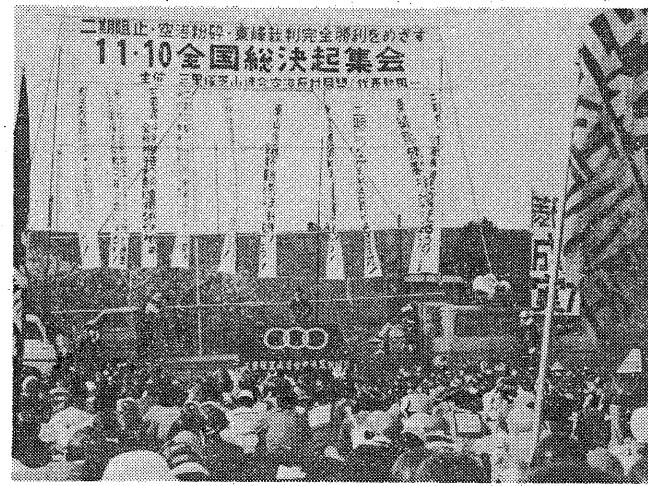
その後引き継がれれば、確固

した。二

の段落

<p

現地闘争に三千二百決起。寄せ場の仲間が一人不当逮捕される



—11・10全国総決起大会—

反対同盟支援一丸となり用水着工を撃て

—三里塚現地へ3200が結集—

東峰裁判の完全勝利をかちとろう

「二期を阻止するか、東峰裁判に勝利するか、用水問題を明確な反撃がかかるか、この五十日にかけられている痛みを再認識し、共に奮闘していきましょう。」(基調報告)

一期阻止・空港粉碎・東峰裁判完全勝利をめざす十一・10全国総決起集会は、日増しに緊迫の度を深めている三里塚現地の状況を最初から参加者全体が肌で実感する集会となつた。

警備強化・機動隊は集会前より会場周辺の検索を繰り返し、前日には、金塊横断幕設営用に置いてあった鉄パイプを持ち去るという暴挙を働いている。更に集会当日は会場に至る資材輸送路の車両通行を禁止し、九・二五の連月行動以来実施していた会場入口でのボディチェックを更に強化してノゴリまだ取りあげ、検問に抗議した参加者を逮捕するという行為を行っている。

集会前よりこのような企みは弾圧をはねのけて、集会には現地主耕作や現闘本部の増強など「二期阻止の足固めの行動、そして成農民・労働者・学生が参加した。

熱田代表の主張は、石井新氏によ

て、當日出席できなかつた眞木事務局長の代わりに読みあげられ

た。基調は成田用水や東峰裁

判決・一期のなし崩し着工など

情勢が刻々と變りつつあること

を摘要し、とうわけ十一月中に着工されようとしている成田用水に

対し「それでも人と部落を無視

し、用水着工」うつって出てくるな

らば、私たちは一丸となつて、用

水反対地權者の土地と権利を防衛

するため手をつくす決意であ

ります」と、昨年の一週間にわ

たる闘いを引きつき、成田用水攻撃

を打ち碎く闘いに起ち上がること

を宣言した。

また連携行動の中において、自

由学区代表として発言した小川剛

は、「成田用水は港と関係な

揚げていく方強く訴えた。

期止の前段階で家庭会の若い母ちゃんが

「一期をめぐる本格的な敵との闘

争となる。」用水粉碎なくして

一期阻止はありえないと、閑近

判所側は弁護団との接觸年内に

備用道路建設に対し「体を張つて

いる人達が次々と壇上に立つた。

トマホークの配備を許さない首都

闘運動や、三里塚並ぶ五空襲警

の着工攻撃と闘ふ泉州沖に空港

を作らせない住民連絡会、八七年

の沖縄固体における天皇の沖縄上

陸を許さない闘ひの中心を抱おう

としている沖縄研究会などの發言

の労働者・労働者・学生の結合環としての

旗幟もとで、日本における革命

をもとめ、日本における革命

としているものだつた。

司会が相川氏から寺内氏に交代

し、更に反対同盟の發言が続く

ことを感づさせるものだつた。

それを感づせるものだつた。

司会が相川氏から寺内氏に交代

し、更に反対同盟の發言が続く

ことを感づせるものだつた。

それを感づせるものだつた。

司会が相川氏から寺内氏に交代

し、更に反対同盟の發言が続く

ことを感づせるものだつた。

司会が相川氏から寺内氏に交代

し、更に

85 ~ 86

越冬闘争に決起せよ

共産主義者同盟・寄せ場委員会

共産主義者同盟は、今85~86越冬闘争にすべての闘うよせ場労働者が、日雇労働者の旗の下、決起することを呼びかける。また、すべての闘う学生、農民、被压迫人民、市民

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

「労働派遣事業法」は、音楽機制の解体、すなはち、「平和と民主主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

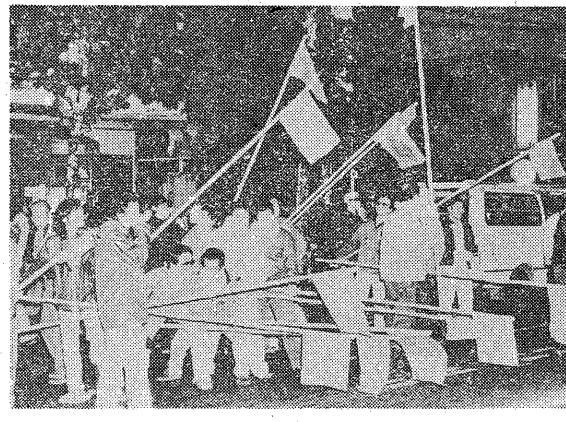
が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

が、日帝の戦争と反動に抗する自らの課題をひきわけ、社会主義をめざす階級的団結を烈火の戦闘の中で培う共同の越冬闘争へ、戦闘的労働者と共に立ることを呼びかける。

皇誠会=西戸組事務所を攻撃する日雇全協の部隊(83·11)



危機下の労働者支配

帝国主義世界支配の相対的安定

義・差別主義に抗して、プロレタリア国際主義の赤旗を堅持しなければならない。自民党は「八五年政局」宣言で、日帝を采帝の指揮の下で、侵略と反動の戦争遂行国家体制つまり強権的に向かひした。

七年訪米を突破とする天皇は、日帝を采帝の指揮の下で、侵

略と反動の戦争遂行国家体制つまり強権的に向かひした。

大会決議

体制の構築(83年)以後

ある。

ある。